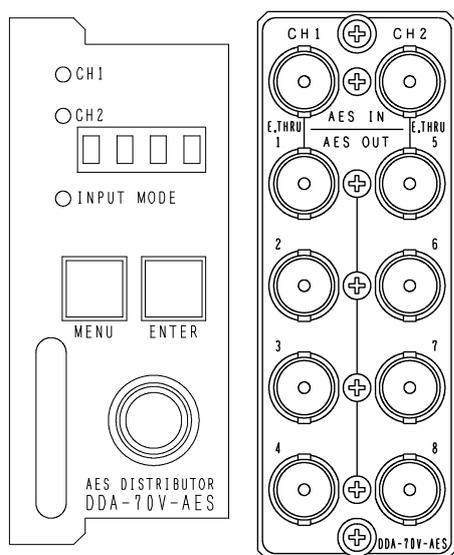


DDA-70V-AES

DDA-70V-AES は、レベル、ディレイコントロール機能付きのデジタル AES/EBU 音声分配器であり、LTC 信号、ワードクロックにも対応しています。2 系統の独立した入力があり、それぞれ 4 分配することができます。内部の設定で 1 系統を 8 分配することもできます。レベル調整機能では、出力チャンネル毎に、L と R のレベル調整が可能で、 $\pm 20\text{dB}$ の範囲でプリセットできます。ディレイ調整機能では出力チャンネル毎に最大 1000ms 遅延させることが可能です。サンプリング周波数は 32k/44.1k/48k/96kHz に対応し、自動でリクロックします。入出力コネクタは BNC コネクターに対応しています。入力信号がない場合はいかなる信号も出力しません。

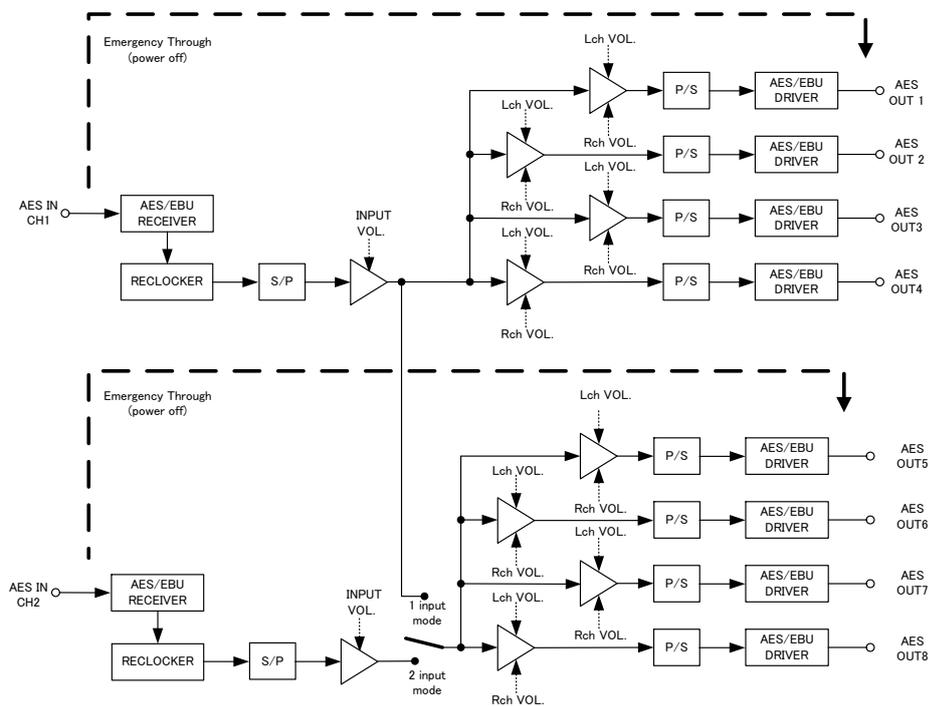
■特長

- ✓ 出力チャンネル毎に、L と R のレベル調整が可能で、 $\pm 20\text{dB}$ の範囲でプリセット可能
- ✓ 音声のレベル調整は 0.1dB のステップで細かく調整可能
- ✓ 独立した 2 系統の信号(AES/EBU 信号、LTC 信号、ワードクロック)を各々 4 分配可能
- ✓ 内部の設定で 1 系統の信号(AES/EBU 信号、LTC 信号、ワードクロック)を 8 分配することも可能
- ✓ AES/EBU 信号 自動リクロックを内蔵
- ✓ 音声レベル調整方法を標準、オフセットモードの二種類から選択可能
- ✓ 出力チャンネル毎に、ディレイ調整が可能で、最大 1000ms のディレイ可能
- ✓ ディレイ調整は 1ms 単位で可能
- ✓ ワードクロックの分配可能(4.4Vp-p/解放時、2.5Vp-p/75 Ω 終端時)
- ✓ LTC 信号の分配可能
- ✓ エマージェンシー機能内蔵(AES/EBU 信号、LTC 信号、ワードクロック)

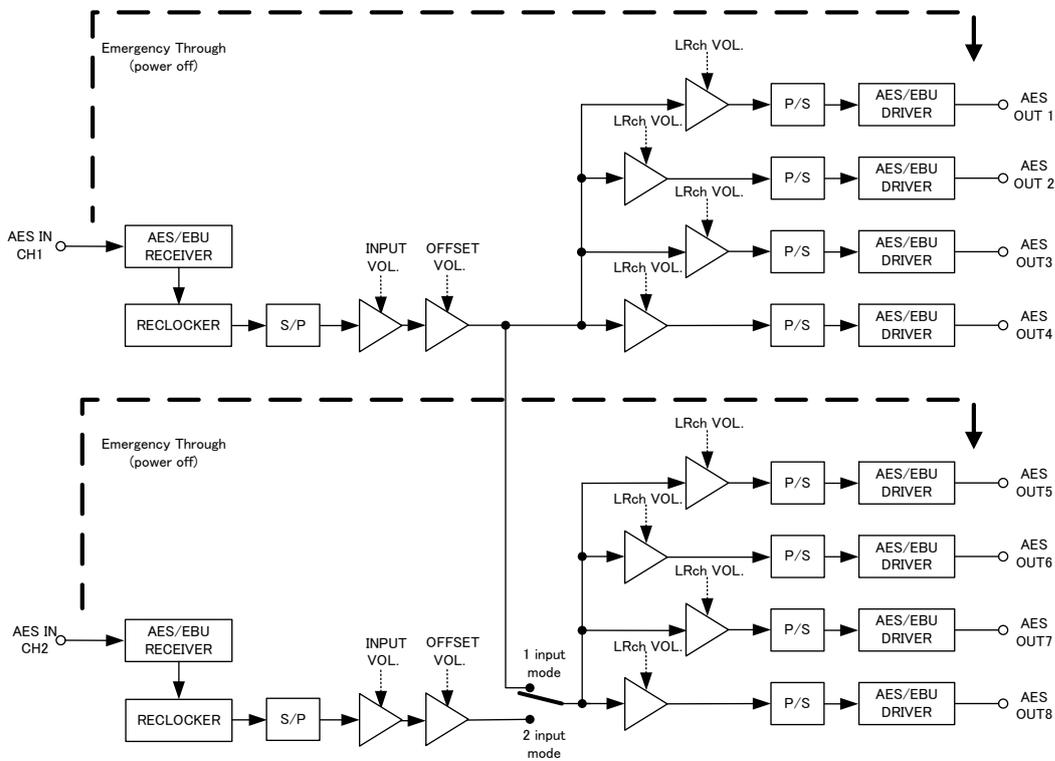


ブロック図

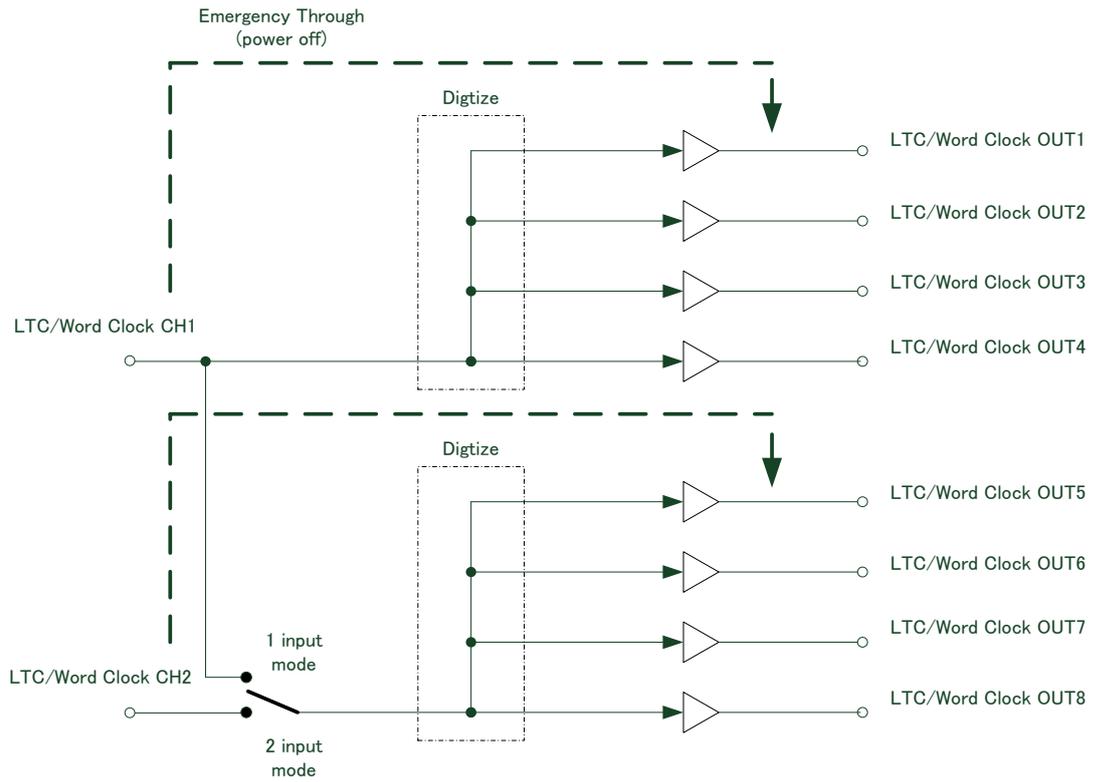
標準モード



オフセットモード



LTC/Word Clock モード



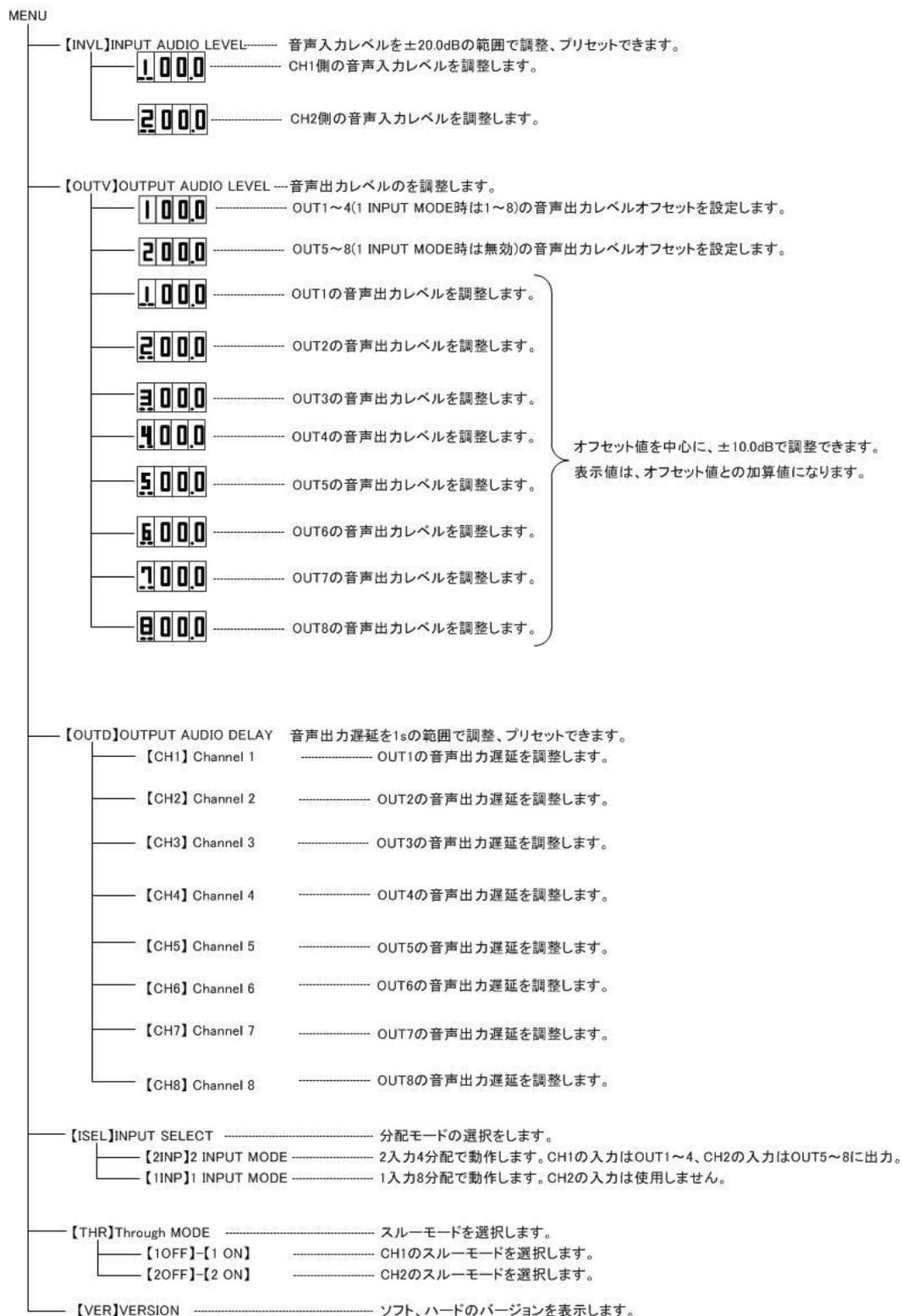
操作概要

本体前面のディスプレイと、MENU、ENTER ボタンで下図の操作が出来ます。

標準モード

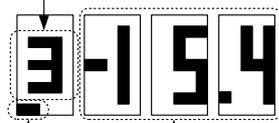
MENU	
【INVL】INPUT AUDIO LEVEL	音声入力レベルを±20.0dBの範囲で調整、プリセットできます。
1000	CH1側の音声入力レベルを調整します。
2000	CH2側の音声入力レベルを調整します。
【OUTV】OUTPUT AUDIO LEVEL	音声出力レベルを±20.0dBの範囲で調整、プリセットできます。
1000	OUT1のLの音声出力レベルを調整します。
1000	OUT1のRの音声出力レベルを調整します。
2000	OUT2のLの音声出力レベルを調整します。
2000	OUT2のRの音声出力レベルを調整します。
3000	OUT3のLの音声出力レベルを調整します。
3000	OUT3のRの音声出力レベルを調整します。
4000	OUT4のLの音声出力レベルを調整します。
4000	OUT4のRの音声出力レベルを調整します。
5000	OUT5のLの音声出力レベルを調整します。
5000	OUT5のRの音声出力レベルを調整します。
6000	OUT6のLの音声出力レベルを調整します。
6000	OUT6のRの音声出力レベルを調整します。
7000	OUT7のLの音声出力レベルを調整します。
7000	OUT7のRの音声出力レベルを調整します。
8000	OUT8のLの音声出力レベルを調整します。
8000	OUT8のRの音声出力レベルを調整します。
【OUTD】OUTPUT AUDIO DELAY	音声出力遅延を1sの範囲で調整、プリセットできます。
【CH1】 Channel 1	OUT1の音声出力遅延を調整します。
【CH2】 Channel 2	OUT2の音声出力遅延を調整します。
【CH3】 Channel 3	OUT3の音声出力遅延を調整します。
【CH4】 Channel 4	OUT4の音声出力遅延を調整します。
【CH5】 Channel 5	OUT5の音声出力遅延を調整します。
【CH6】 Channel 6	OUT6の音声出力遅延を調整します。
【CH7】 Channel 7	OUT7の音声出力遅延を調整します。
【CH8】 Channel 8	OUT8の音声出力遅延を調整します。
【ISEL】INPUT SELECT	分配モードの選択をします。
【2INP】2 INPUT MODE	2入力4分配で動作します。CH1の入力はOUT1～4、CH2の入力はOUT5～8に出力。
【1INP】1 INPUT MODE	1入力8分配で動作します。CH2の入力は使用しません。
【THR】Through MODE	スルーモードを選択をします。
【1OFF】-【1 ON】	CH1のスルーモードを選択をします。
【2OFF】-【2 ON】	CH2のスルーモードを選択をします。
【VER】VERSION	ソフト、ハードのバージョンを表示します。

オフセットモード



本体前面ディスプレイの表示例(下図は AES OUT3 の L 側の音声を、-15.4dB にプリセットした時の表示)

設定変更する音声の出力チャンネル(1~8ch)



音声レベルの設定値(±20.0dB)

設定変更する音声のL/Rの識別。(アンダーバーが左下にあるとL側音声の設定、右下にあるとR側音声の設定)

定 格

入力信号

・AES IN CH1、CH2	SMPTE 276M準拠、0.1-1.1V _{p-p} /75Ω、BNC 各1系統
・LTC IN CH1、CH2	SMPTE 12M-1999準拠、0.5-4.5V _{p-p} /1kΩ、BNC 各1系統
・WORD CLOCK IN CH1、CH2	0.1-2.5V _{p-p} /75Ω、BNC 各1系統

出力信号

・AES OUT 1~8	SMPTE 276M準拠、1V _{p-p} /75Ω、BNC 各1系統
・LTC OUT 1~8	SMPTE 12M-1999準拠、2V _{p-p} /50Ω未満、BNC 各1系統
・WORD CLOCK OUT 1~8	4.4V _{p-p} /解放時、2.5V _{p-p} /75Ω終端時、BNC 各1系統

動作温度

0~40°C

動作湿度

20~80%RH(ただし結露なき事)

質量

320g(コネクタモジュールを含む)

消費電力

2.0VA (5V,0.4A)

性 能

入力特性

・AES IN CH1、CH2	
分解能	24bit
サンプリング周波数	32k/44.1k/48k/96kHz
入力信号振幅	BNC型 0.1-1.1V _{p-p} /75Ω
・LTC IN CH1、CH2	
入力信号振幅	BNC型 0.5-4.5V _{p-p} /1k
・WORD CLOCK IN CH1、CH2	
サンプリング周波数	32kHzから96kHz
入力信号振幅	BNC型 0.1-2.5 V _{p-p} /75Ω

出力特性

・AES OUT 1~8	
分解能	24bit
サンプリング周波数	32k/44.1k/48k/96kHz
出力信号振幅	BNC型 1V _{p-p} /75Ω
出力遅延	約 150μs

・LTC OUT 1～8
出力信号振幅

BNC 型 2V_{p-p}/50Ω未満

・WORD CLOCK OUT 1～8
サンプリング周波数
出力信号振幅

32kHzから96kHz

BNC 型 4.4V_{p-p}/解放時、2.5V_{p-p}/75Ω終端時、BNC 各1系統

注外観及び仕様は変更することがあります。